

ふるさとの水と緑を活用した親子体験教室(企画メモ)

■NPO 法人まちづくりサポートネット元気な入間

| | |
|--------|---|
| 目的 | 入間市の水と緑の資源を活用した親子のふれあいの場をつくり、自然の中での健全な子育てを支援する |
| 背景 | <p>入間市には、加治丘陵、入間川などの水と緑の地域資源が豊富にある。しかしながら、これらの地域資源は十分に活用されておらず、その活用が地域課題となっている。</p> <p>加治丘陵は、平成 10 年 3 月に策定され、平成 20 年 7 月に見直しされた「加治丘陵さとやま計画」により、公有地化が進んでおり、現在 14 団体の市民活動団体により保全活動が行われている。しかしながら、これら 14 団体は高齢化が進んでおり、後継者育成が課題となっている。</p> <p>入間川は、埼玉県により、「川の国埼玉」の実現に向けて平成 23 年度までの「水辺再生 100 プラン」、平成 27 年度までの「川のまるごと再生プロジェクト」により、水辺の緑地や魚道が整備され、河川環境が整いつつあるが、多くの市民の水辺利用はこれからであり、市民への PR が課題となっている。</p> <p>一方、少子化が進行し、親子のふれあいや自然の中での遊びは減少し、健全な親子関係、健全な子育てのために、自然資源を活用したいという子育て関係者の声は大きくなっている。</p> <p>こうしたことから、地域資源の活用に前向きな市民活動団体と連携して、「ふるさとの水と緑を活用した親子体験教室」事業を企画したものである。</p> |
| 連携団体 | <ul style="list-style-type: none"> ・加治丘陵さとやま管理市民活動団体(森遊クラブ、金子の森山桜会ほか) ・入間川関連市民活動団体(NPO 法人荒川流域ネットワーク・入間支部、入間川ピオトープネットワーク研究会ほか) ・子育て関連市民活動団体(NPO 法人子育て家庭支援センターあいくるほか) |
| 事業内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・里山ようちえん、川のようちえん(幼児をもつ親子対象) ・森の学校、川の学校(小学生 3 年生以上の親子対象) ・親子で炭焼き、さとやま祭り |
| スケジュール | <p>6 月 実施計画準備</p> <p>7 月 里山ようちえん、森の学校</p> <p>8 月 川のようちえん、川の学校</p> <p>9 月～10 月 さとやま祭り準備</p> <p>11 月 さとやま祭り</p> |
| 概算予算 | 125 万円程度 |
| 事業の進め方 | <ul style="list-style-type: none"> ・関係者間で「まちサポテーブル」を設置して、具体的な内容を詰めていく(入間市、子育て支援団体、加治丘陵関連団体、入間川関連団体、市民及び関心のある親子・まちサポほか) |